

学 運 協



誰がやっているの？

6名の理事さんと、企画推進委員（地域の方と学校の教職員、おやじの会、PTA本部の方々）で組織しています。その他各活動には登録していただいているボランティアの方々にご協力いただいています。

協議会はいつやっているの？

各学期に1回、計年3回行っています。学校の会議室で話し合いをします。

人材募集！！

「すぐーる」等で改めて募集を行います。「少しなら協力できる！」という方は、是非ご登録をお願いします。

（子ども見守り隊・放課後まなび教室についても随時募集をしています。）

学校運営協議会だより

京都市立藤ノ森小学校
令和7年6月4日（水）実施



すべては藤森の
子どものために

学校運営協議会とは

「地域に開かれた学校づくり」は、学習指導要領の柱の一つである「社会に開かれた教育課程」とその目的は同じです。つまり、学校と地域がお互いの情報や課題を共有し、共通の目標の下でそれが主体性をもって、未来を担う子どもたちと共に育んでいくのが「学校運営協議会」です。

どんなことをしているの？

藤森地域は、社会福祉協議会を中心に各種団体の方々が子どもたちのために様々な取組を進めてくださっています。また、子どもたち（藤ノ森っこ）の応援団として学校教育活動にご協力いただいております。このように、学校と地域が協働し、子どもたちの学びや育ちの充実を図る取組を推進しています。

6月4日（水）の協議会では、学校の教育活動に協力していただくための「人材バンク」をさらに充実させ、新たに「藤ノ森まなBee'ず（まなびーず）」を立ち上げることを話し合いました。連絡ツール「すぐーる」の活用も進め、これを機にたくさんの方にご登録いただいて、子どもたちの学習へのサポートを充実させていくことを確認しました。学校・地域・保護者が三位一体となって、子どもたちの学習環境をより良いものにしていくことを目指していきます。

そこで…早速2つのことに取り組みます！

1つ目は学校ホームページを活用し、情報発信していくこと。学校ホームページに学校運営委員会のカテゴリに発信して参ります。2つ目は、「藤ノ森まなBee'ず」メンバーを広く募ります。保護者の皆様へは「すぐーる」を通して、地域の方々には、各種団体の会合等で呼びかけ、より広く知ってもらおうと思います。

「藤ノ森まなBEE’ず」って？

PTA の皆様、地域の方々に広く協力を仰ぎ、子どもたちの学習活動に参画していただくメンバーの総称。『Bee』は蜂のことです。蜂は「人を刺す危険な生物」というイメージがあるかもしれません（もちろんそういう側面はあります）が、実は、子を育て、巣を大きくするためにそれが役割を担いながら生活しています。子どもたちを取り巻く最大の教育環境である私たち大人が、それぞれの立場で、役割を担いながら子どもたちに関わっていきたい、「藤ノ森小学校」という場所が、子どもたちだけでなく、多くの人が集い合う心温まる「巣（＝家）」のような場所にしていきたいという願いを込めました。また、子どもたちに関わる活動を「藤ノ森まなBEE’ず活動」として取組を進めてまいります。

子どもたちに関わるだけではなく、共に子どもたちの育ちを確かめ合うこと、参観授業や取組の発表等にもご参加いただきたいと思います。また、活動に参加する者同士が繋がり合うこと、さらには地域の人と人とのつなげていく活動を担っていければと考え、取組を進めてまいります。

「藤ノ森まなBEE’ず」の3つの「BE（ビー）」！

- ① Bee（ビー） : 役割を担って子どもたちに関わり続けよう！
- ② be together（ビー トゥギャザー） : 学校を拠点に集い合い、繋がり合おう！
- ③ Well-being（ウェル ビーイング） : 全ての人のウェルビーイングを目指そう！



「すぐーる」登録に関するお問い合わせは、お手数ですが藤ノ森小学校までご連絡をお願いします。

「藤ノ森まなBEE'ず」のロゴも案があれば、是非ご連絡ください。

子ども見守り隊
放課後まなび教室スタッフ募集
↓



<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=sIaGoEcaf0aQIHVC170NQyQW-G7N9NVGphh68suXBVpUQIA2V0IEUIRXU1Y3N0IMWDhIRVFJU1k0Ty4u>